

県民の立場に立った
県政の実現へ

和歌山
合同法律事務所新聞

発行所
和歌山合同法律事務所
和歌山市十二番丁10番地
電話 (073) 433-2241(代)
発行責任者 畑中 正好

暑中お見舞い申し上げます

原発のない和歌山が好き

台風一過の7月11日、関西電力の原発建設候補地、白浜町市江を訪れました。国道わきに車を止め、山に入って杉林を歩くこと30分、突然開けたところには、元は田んぼだったようで、広い湿地帯になっていました。原発はここに建設する計画でした。



杉林を抜けると広い湿地帯が



湿地帯に群生していた「ハンゲショウ」

原発候補地を歩く

福島原発事故。住み慣れた町に帰れない被災された方々を思うと、軽々しくは言えませんが、原発のない和歌山でよかったと、つくづく思いました。

同時に原発輸出をも考える安倍政権のもと、また安心はできないぞとの思いも深くなりました。(畑中)

真の平和国家日本を築くために

「7月1日」は日本の歴史に残る不名誉な日になりました。安倍首相は、集団的自衛権の行使、つまり日本が攻撃されていなくても、日本が戦争に加わることができるよう、閣議決定で憲法の「解釈変更」をしたのです。

これまでも、学説はいろいろ、政府見解でも、集団的自衛権の行使は、憲法上許されないと言われてきました。憲法9条があるからです。しかし、安倍首相は、国民的議論はもう大々的に行う必要はないと、密室の与党協議において、「解釈変更」という詭弁を弄して、集団的自衛権の行使に踏み込みました。それにもかかわらず、記者会見において、日本が海外に行って戦争することはないなどと平然と断言したのは、まことに詐欺師とでもいっていいでしょう。精神構造が理解できません。麻生副首相が「子持の手口」を学んだのか。」という発言で物議を醸したことはまだ記憶に新しいと思います。まさに

相が、「我が国の存立が脅かされる等の明白な危険がある」、「他」適当な手段がない」、「必要最小限度の実力を行使すること」を適切に判断するといつても、到底信頼できるはずがありません。信頼の基礎がない為政者は独裁者そのものです。真の意味での平和国家日本を築くために、皆様とともに粘り強い運動を続け、そして、安倍政権に厳しい審判を下しましょう。

弁護士 阪本康文
弁護士 畑中 純一
弁護士 森崎有治
弁護士 芝野友樹
弁護士 戸村祥子
事務局長 畑中正好



集団的自衛権の行使を容認する閣議決定がなされた。これまで集団的自衛権の行使は憲法9条のもとでは許されないとの憲法解釈が一貫して維持されていた。日本が集団的自衛権を行使するかどうかは、国民にとって極めて重要な問題であり、十分議論を行い必要であれば憲法改正手続による、それが本来の民主主義、立憲主義の姿といえる。安倍政権主導の下、与党だけのきわめて短期間の密室政治による集団的自衛権行使容認は、憲法の基本秩序を破壊する行為に他ならない。安倍政権による生存権破壊も問題である。生活保護法改訂や保護基準切り下げによる生活保護基準は、何も生活保護受給者だけの話ではない。生活保護基準は、生存権保障基準として、他の社会保障制度にも大きな影響を与えており、決して他人事ではない。今、生活保護基準切り下げ違憲訴訟が全国的に提起されようとしており、和歌山でも準備中である。今年の5月25日には、生存権裁判を支援するわかもめの会が発足し、支援体制もできあがった。国民憲法去りの政治を許してはならない。私たちの暮らしを守るため、国民一人一人が声をあげることが重要なことを再認識したい。(弁護士・芝野友樹)

地域経済の中心

中小企業が元気にならなくっちゃ

県政を語る

TPP後押し 県民の立場に立たない仁坂県政



煙中 正好

煙中 県政のあり方を考えようと本日の語る会を

和歌山大空襲のあった7月9日、奥村規子さん(日本共産党県議会議員、武内正次さん(和歌山県地評議長、それに煙中正好(和歌山合同法律事務所事務局長)の3人で、県政のあり方について語り合いました。

企画しました。ようつくお願います。

奥村 煙中さんらがおこなっているオンブズマン活動は注目されていますね。

煙中 昨年の県議会では情報公開の閲覧費用が有料化されました。有料化は情報公開に逆行しています。

武内 これまでの平和主義を180度転換する暴挙です。しかし、「戦争する国づくりは許さない」という声は大きく、和歌山でもあいつくパレードに多くの人が参加しています。

煙中 その暴挙に手を貸した「公明党」。「平和

の党」の看板が偽りだった。

奥村 私たち日本共産党県議団は、6月県議会で解釈改憲反対の意見書を提案しましたが否決されました。知事は記者会見で安倍内閣の閣議決定に理解を示しています。

武内 暴挙をはね返し、9条を守りぬぐ闘いは、まだまだこれからです。

奥村 今日7月9日は和歌山大空襲の日です。子や孫を戦争に送りたくない、という思いが広がっ



奥村 規子さん

仁坂知事は 原発再稼働容認をリード

県がリードして 住民参入のエネルギー事業を

武内 農林水産業は県の基幹産業です。それを犠牲にする県政であってはならないと思います。

煙中 原発に対する姿勢・スタンスも重要じゃないですか。

奥村 関西電力大飯原発の再稼働が問題になった

ています。二度と戦争しないと思う9条は世界の宝です。県政でも憲法を生かす姿勢を明確にすることこそ県民の願いにこたえることだと思います。

煙中 逆行することと言えは、仁坂吉伸知事はTPP(環太平洋連携協定)参加では、「現実的な対応を期待している」と後押しする姿勢だと聞きました。

奥村 そうです。県内農林水産業でマイナスイ36億円の影響が出るというのに、うまくやればもうかる県だと言っている。

武内 農林水産業は県の基幹産業です。それを犠牲にする県政であってはならないと思います。

煙中 原発に対する姿勢・スタンスも重要じゃないですか。

奥村 関西電力大飯原発の再稼働が問題になった

せば、当然です。

武内 大飯原発の運転を差し止めた福井地裁判決は、原発の危険性は「人格権」を侵害すると明確に断りました。

奥村 その判決には、県民の長年の運動の成果が生きたと感じました。

煙中 原発に頼らない県政でありたい、ですね。

武内 それには、自然エネルギーを思い切って開発・普及することが大事だと思います。それも住民が参入する発電事業を県がリードして起こすことです。

奥村 和歌山県は自然エネルギーにめぐまれていま。農業とエネルギー生産の共存、バイオマスエネルギーの活用などをすすめるには、農林水産業の復活とエネルギーの地産地消が実現します。

煙中 仁坂知事は「大型プロジェクトが目白押し。南でも北でも工事の機音が響き、全国から集まったタンパカーが走り回っている」などと自慢げです。地域経済は活性化しているのでしょうか。

武内 そのタンパですが、西広域連合で再稼働を容認するようリードしました。

奥村 企業誘致も知事は成果を誇っていますね。

煙中 2月議会で「新しい企業も120社お迎え

武内 そのタンパですが、西広域連合で再稼働を容認するようリードしました。

和歌山ナンバーが少ないという声が聞かれます。

奥村 道路や橋などの維持管理と老朽化対策をしっかりとやれば、地域にお金が回ります。また、住宅リフォーム制度や小規模事業者登録制度などを講じれば地域の活性化に繋がります。

奥村 道路や橋などの維持管理と老朽化対策をしっかりとやれば、地域にお金が回ります。また、住宅リフォーム制度や小規模事業者登録制度などを講じれば地域の活性化に繋がります。

奥村 県民のみなさんの暮らしは楽になっているのでしょうか。

奥村 とてもありません。実感はますます苦しい、という声が多いです。

武内 原料高やカソリン高騰、その上に消費税8%へのアップがひびいているのでしょうか。

奥村 最近、地方自治体でつくった地方税回収機

奥村 最近、地方自治体でつくった地方税回収機

奥村 最近、地方自治体でつくった地方税回収機

奥村 最近、地方自治体でつくった地方税回収機

奥村 最近、地方自治体でつくった地方税回収機

奥村 最近、地方自治体でつくった地方税回収機

奥村 最近、地方自治体でつくった地方税回収機

奥村 最近、地方自治体でつくった地方税回収機

奥村 最近、地方自治体でつくった地方税回収機



武内 正次さん



することができました」と強調していました。

煙中 私の調査では、そのうち53社と進出協定ができていず、10社が未採用であり、3社が撤退しているのは破綻しており、かつ雇用条件未達成が9社ありました。

奥村 和歌山市では、老舗の駿河屋の倒産、高島屋の撤退、スーパーの閉店等々から、買い物難民が問題になっています。

武内 安倍ノミックスでは地方の疲弊は止まりません。私達は、安倍暴走に立ち向かい地域活性化を図る県政にすることを目標としています。

煙中 仁坂県政は、誰の立場に立っているのか、お二人と話しているとお見えてきます。県政がどうあるべきか、今後も考えていきたいと思っています。本日はありがとうございました。

